



学校便り

平成20年 7月 1日
広島市立広瀬小学校
校長 平岡 満恵

「ちょっと いい話」

先日、学校に男性の方から電話がありました。「昨日、自分の母親が、重い荷物を持って歩いていたら、下校中の子どもが近づいてきて、「持ってあげよう。」と声をかけてきた。でも、母親は、子どもに重たい荷物を持たせるのはかわいそうだと断った。その子どもが何度も振り返りながら母親を心配そうに見守ってくれていた。断ったことが悪かったかなと思いつつ、優しい子だったと母親は感心していた。その子は、黄色いランドセルに黄色い帽子をかぶっていたとのこと、機会があれば、褒めてやってほしい。」というものでした。黄色いランドセルといえば、1年生と思い、1年担任に話し、探してもらったのですが、分かりませんでした。1年担任によれば、道徳の時間に「こころのノート」を使って、この話と同じような場面の学習をしたばかり、学習したことが、実践で生かされたのではないかとっていました。うれしい電話でした。

参観日の感想を書いくださりありがとうございました

17日(火)1・2年生、20日(金)5・6年生、24日(火)3・4年生参観授業では、授業を觀られた感想を担任へお寄せいただき、ありがとうございました。子どもたちのよいところは、後日担任が子どもたちに読んでやっていました。子どもたちにとって次の参観日が待ち遠しいものになってくれたらと思います。

【授業の感想から】

- ・ 相変わらずテンポの良い授業で親も楽しめました。帰りの会で子どもが、一人で司会をしているのに驚きました。まだまだ小さいと思っていましたが、どんどん成長しているんですね。
- ・ 人と話をすることが大好きですので、とにかく発表したいようで、一生懸命にがんばっていたと感じました。他の子どもたちも素直で、歌もしっかり歌っていて「すごいな。」と感心しました。
- ・ 道徳の教科書をととても上手に読んでいました。積極的に手を挙げていて、頼もしかったです。廊下などの絵も力強く、みていて楽しかったです。子どもたちのカッコいい姿をまたみにいきます。

学校安全ボランティア会議を開きました

23日午後1時30分より、広瀬小学校安全ボランティア会議を開きました。会議の内容については、裏面に記載しますので、一読ください。その後、たくさんのボランティアの方に来ていただき、交流と集団下校を行いました。暑い中ありがとうございました。